

桜ヶ丘児童館の今後の運営について

1 今後の運営の方向性

従来の児童館機能を確保しつつ、未就学児等の親子が集うことができるスペースを定期的に提供することで、同じ環境にある保護者同士の情報交換や職員からの情報提供・相談できる環境を整え、子育て支援を推進する。その際、本エリアの地域子育て支援拠点施設である、一ノ宮児童館の連携館（準拠点化）としていく。

また、桜ヶ丘コミュニティセンター休館日における館内のセキュリティ向上等のため、児童館についても第1・3月曜日を休館とする。

2 平成30年度からの開館日及び新規事業等

①開館日・時間

月曜日～土曜日の週6日、10時（9時30分）～18時の開設（土曜日等）
（第1・3月曜日は休館）

②職員体制

館長は一ノ宮児童館の館長が兼務する。また、常駐の職員は、現在と同じ4名体制（常勤職員（担当）3名、臨時職員1名）とする。

【従来：館長（係長）、常勤職員（担当）2名、臨時職員1名の計4名】

③新規事業（平成30年5月から開始予定）

未就学児の親子等が交流できるスペース（子育てひろば）を提供し、子育てマネージャーを配置したうえで、子育ての相談体制を充実していく。また、下記以外の時間帯等についても適宜相談を受ける。

日時：火～木曜日の週3日間、10時～14時

場所：遊戯室

④児童館事業

現在行っている様々な行事等の児童館事業は、引き続き実施する。

⑤桜ヶ丘コミュニティセンターとの共催事業

これまでどおり実施する。